

アサヒビールとパナソニック 「森のタンブラー」を活用し、飲料容器のリユース文化醸成による 持続可能な社会の実現に向けた業務提携を締結

アサヒビール株式会社(本社:東京都、社長:塩澤賢一)とパナソニック株式会社は、有機資源を高濃度に活用した飲料容器「森のタンブラー」を活用し、生活者の消費行動におけるCO₂排出量およびプラスチック廃棄物の削減を推進し、飲料容器をリユースする文化を醸成することを共通の目的とした業務提携契約を締結しました。

これまでの共同開発から業務提携とすることで、両社の強みを活かし消費者啓蒙、活用先拡大、ブランディングなどの“コト作り”に共同で取り組み、「森のタンブラー」の事業化に向けた活動を強化していきます。2021年4月までに、生産体制の構築と一般への販売体制を確立し、持続可能な事業を創出していきます。

【「森のタンブラー」について】

昨今の海洋プラスチック問題や石油資源の枯渇、地球温暖化といった環境問題から、天然資源の効率的な利用(SDGs※ゴール12)や、海洋汚染の防止および大幅な削減(SDGsゴール14)が国連の開発目標として定められ、プラスチック使用量の削減が世界的に求められています。このような中、両社は使い捨てという消費行動自体を変革することに着目し、使い捨てしない飲料容器として、共同で、パナソニックの開発した「高濃度セルロースファイバー成形材料」を活用した世界初のエコカップ「森のタンブラー」(愛称「森タン」)を開発し、2019年7月から小ロットでのテスト販売を開始しました。現在までに企業・行政・消費者団体と協業し、「GAMBA EXPO 2019」「B-1グランプリin明石」「つくばクラフトピアフェスト2019」などの様々なアウトドアイベントで累計約1万個を展開しました。使い捨てプラスチックカップを約3万個削減したと見込むと、プラスチックゴミが約0.3 t、CO₂が約2.1 t削減された計算となります。

【「森のタンブラー」を活用した今後の取り組み】

(1) ガンバ大阪オフィシャルオンラインショップでの販売

- ・パナソニックがダイヤモンドパートナー、アサヒビールがゴールドパートナーであるガンバ大阪のオフィシャルグッズを販売しているオンラインショップにおいて、7月中旬からガンバ大阪オリジナル「森タン」を販売し、自宅での試合観戦時の家飲み需要の開拓をすすめます。
- ・「森タン」の素材特性を活用し、エンブレムや、好きな選手の背番号とネームなどをレーザー刻印するカスタムデザインを展開します。



■ガンバ大阪オフィシャルオンラインショップ

<https://store.gamba-osaka.net/>

(2) ボーイスカウト日本連盟「森と未来を創ろう!コンテスト」で「森タン」を活用

- ・公益財団法人ボーイスカウト日本連盟と連携して、使い捨て容器削減の啓発のため、「森タン」を活用して「森と未来を創ろう!コンテスト」を実施します。
- ・全国のボーイスカウト約10万人の子供たちを対象として、「森タン」の紹介動画や、「森タン」の素材を使った新しい商品提案など、デザイン・アイデア・商品企画の3つの部門で7月6日から10月11日まで企画を募集し、12月に審査・発表される予定です。
- ・ボーイスカウト日本連盟と一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会が主催し、アサヒビールとパナソニックの社員や社外有識者が審査に参加します。

<https://www.scout.or.jp/member/morimirai-contest-2020/>

(3) 実店舗で販売開始

6月初旬より実店舗での販売を開始しました。今後も気軽に手に取っていただけるよう展開場所の拡充を図っていきます。

■パナソニックミュージアム内「松下幸之助歴史館」「ものづくりリズム館」(大阪府門真市)

- ・創業100周年を記念して新設した企業ミュージアムです。
- ・6月1日から松下幸之助の揮毫「道」「素直」「青春」をデザインしたパナソニックオリジナル商品を販売しています。



■パナソニックセンター大阪(大阪府大阪市)

- ・自分らしい夢や想いをかたちにしたいという大人世代に対し「Re-Life Story(リライフストーリー)〜もっと、くらしを、豊かに。〜」をテーマに、一人ひとりが理想とするくらしを見つけ、かなえていただくショールームです。
- ・6月8日にオープンしたカフェ「Re-Life ON THE TABLE」でスイーツ容器として活用しています。また単品での販売も行っています。

■二子玉川 蔦屋家電2階「RELIFE STUDIO FUTAKO(リライフスタジオ フタコ)」(東京都世田谷区)

- ・パナソニックの「住まいとくらしを彩るライフスタイル提案のコミュニティスタジオ」として、2018年3月にオープンしました。
- ・6月25日から販売しています。各種「森タン」に加え、持ち運びに便利なネクストラップも販売しています。(予定数がなくなり次第終了)
- ・7月4日に「森タン」無料刻印サービスイベントを実施します。(購入者限定)

<https://rs-futako-event.jpn.panasonic.com/public/seminar/view/3235>



■アサヒビール園神奈川足柄店(アサヒビール神奈川工場併設)

- ・アサヒビール神奈川工場に併設するレストランです。工場直送の生ビールがお楽しみいただけます。
- ・レストラン内の物品販売コーナーにおいて、各種「森タン」を販売しています。

(4) ホームページ「Future Tide」を開設、ECショップ「森タン公式ショップ」で販売開始

- ・アサヒビールの「消費者に身近なSDGs」の取り組みを発信し、ともに取り組んでいただける仲間を募集するホームページ「Future Tide」を6月29日に開設しました。「森タン」をはじめとした、「見て・触って・実感できる」SDGsの取り組みを発信し、社会課題解決と一緒に取り組んでいただける仲間を募集していきます。

■「Future Tide」<https://futuretide.jp>

・6月29日から「森タン公式ショップ」において、素材バリエーションやストラップ等の関連グッズを販売します。今後、小サイズの「森タン」や「森タン」用の蓋など、両社での開発成果について、タイムリーに発信できる場としても活用していきます。より愛着を持って長く「森タン」を使っていたくために提案しているレーザー刻印によるカスタムサービスも公式ショップ上で受注します。
これらの複合的な取り組みを通じて、日常生活やイベントで飲料カップを使い捨てしないライフスタイルの醸成を図るとともに、様々なパートナーとの連携によって、マイカップを活用しやすい社会の仕組み作りも行っていきます。

■「森タン公式ショップ」<https://mori-tan.stores.jp>

アサヒグループは、2018年2月に「環境ビジョン2050」を策定しました。2050年までに、事業活動における環境負荷ゼロ(ニュートラル)を目指すとともに、グループの独自技術や知見を生かした新たな環境価値創出(プラス)に取り組んでいます。パナソニックは、2017年に「環境ビジョン2050」を策定し、「より良い暮らし」と「持続可能な地球環境」の両立に向けた開発活動を進めています。
今後も「森のタンブラー」の取り組みなどを通じて、持続可能な事業を創出していきます。

※SDGsはSustainable Development Goalsの略。
2030年までに達成を目指す17の目標のこと。



【お問い合わせ先】

アサヒビール株式会社 お客様相談室
フリーダイヤル:0120-011-121

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。